

# Cisco Content Engine および Catalyst 6000 スイッチでの WCCP レイヤ 2 リダイレクトの設定

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[設定](#)

[ネットワーク図](#)

[設定](#)

[Content Engine およびスイッチの設定 WCCPv2](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

## 概要

Web Content Communication Protocol ( WCCP ) レイヤ 2 ( L2 ) ポリシー フィーチャ カード ( PFC ) のリダイレクション機能を使用すると、Cisco コンテンツ エンジンが互換性のある Cisco スイッチに直接接続されている場合には、L2/MAC アドレスの書き換えリダイレクション方式を実行できるようになります。リダイレクション処理はスイッチのハードウェアで加速化され、これによってこの方法が総称ルーティング カプセル化 ( GRE ) によるレイヤ 3 ( L3 ) のリダイレクションよりも効率的になります。L2 リダイレクションはスイッチ上で行われ、Multilayer Switch Feature Card ( MSFC; マルチレイヤ スイッチ フィーチャ カード ) からは見ることはできません。WCCP L2 PFC リダイレクション機能に対しては、MSFC での設定は必要ありません。

この資料は方法に関する基本命令を Cisco Content Engine および Cisco Catalyst 6000 スイッチ両方の L2 Web Cache Communication Protocol バージョン 2 ( WCCPv2 ) リダイレクションを設定する提供したものです。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

直接 Catalyst 6000 シリーズ スイッチに接続された場合 MSFC ルーティング カードと v2.2 コー

ドおよびそれ以降 サポート L2 WCCP リダイレクションを実行する Cisco Content Engine。Catalyst 4840g のサポートは将来追加される予定ですが、この文書の作成時にはまだ使用できませんでした。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## [表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

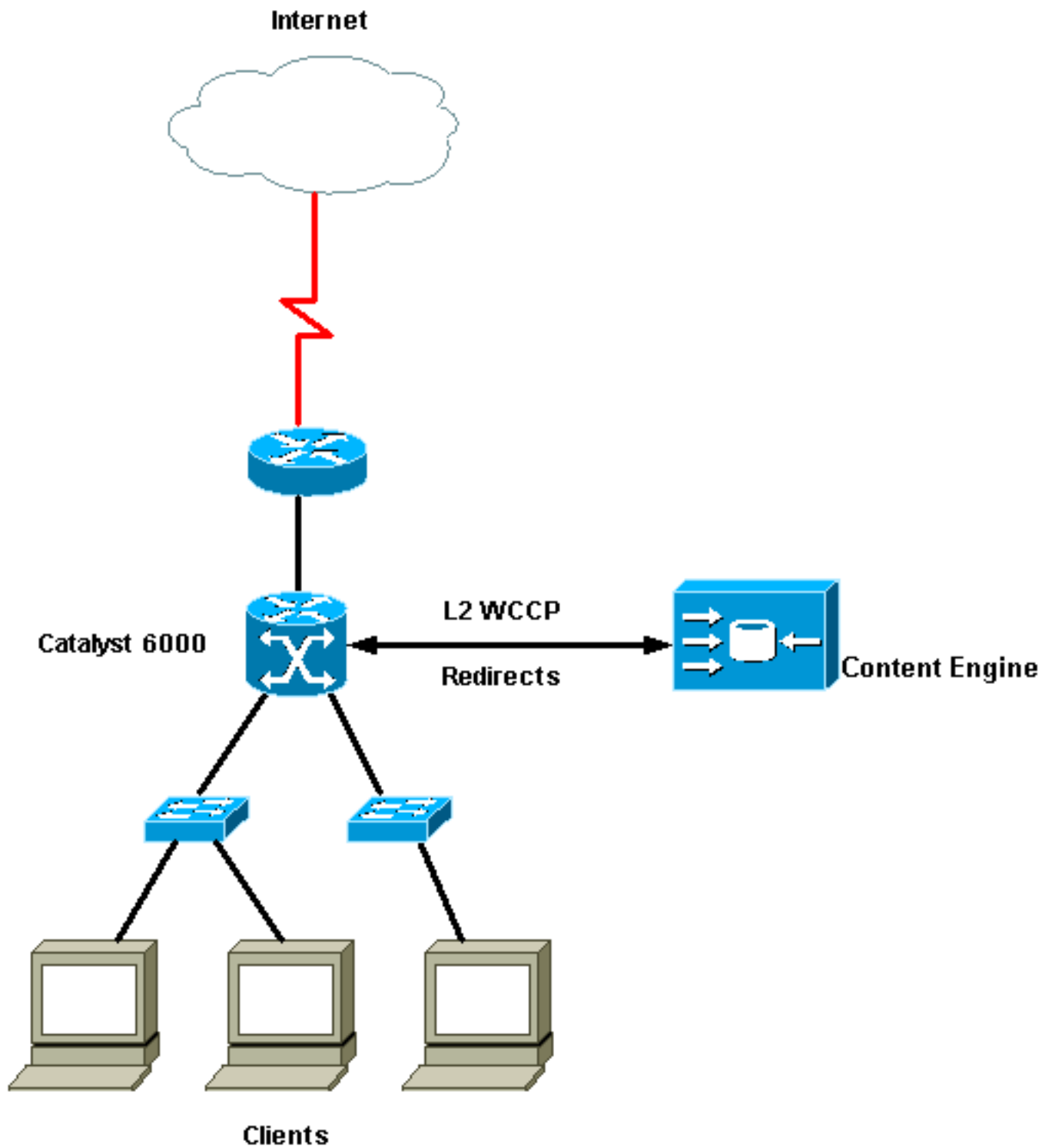
## [設定](#)

この項では、このドキュメントで説明する機能の設定に必要な情報を提供します。

注: この資料で使用されるコマンドに関する詳細については [Command Lookup Tool](#) ( [登録ユーザーのみ](#) ) を使用して下さい。

## [ネットワーク図](#)

このドキュメントでは、次のネットワーク構成を使用しています。



## 設定

このドキュメントでは、次の設定を使用します。

Content Engine
<pre> Current configuration: ! ! ! user add admin uid 0 capability admin-access ! ! </pre>

```
!  
hostname ce-4  
!  
interface ethernet 0  
  ip address 10.1.1.2 255.255.255.0  
  ip broadcast-address 10.1.1.255  
exit  
!  
!  
interface ethernet 1  
exit  
!  
cron file /local/etc/crontab  
!--- Configure various router lists for use with WCCPv2  
services. ! wccp router-list 1 10.1.1.1  
!--- Instruct the router to run the Web Content service  
with WCCPv2. wccp web-cache router-list-num 1 12-  
redirect  
!--- Specify the version of WCCP the Content Engine  
should use. wccp version 2  
!  
authentication login local enable  
authentication configuration local enable  
rule no-cache url-regex .*cgi-bin.*  
rule no-cache url-regex .*aw-cgi.*  
!  
!  
end
```

## Content Engine およびスイッチの設定 WCCPv2

### Content Engine の L2 リダイレクションを用いる WCCPv2

```
ce-4#config  
Enter configuration commands, one per line. End with  
CNTL/Z  
ce-4(config)#wccp router-list 1 10.1.1.1  
ce-4(config)#wccp web-cache router-list-num 1 12-  
redirect  
ce-4(config)#wccp version 2  
ce-4(config)#^Z
```

L2 リダイレクト仕様は Content Engine に常駐します。スイッチ設定は WCCPv2 が有効になる、送信イーサネットインターフェイスにリダイレクト文は追加されますことだけを必要とし。

### Catalyst 6000 スwitch の WCCPv2 リダイレクション

```
cat#config t  
Enter configuration commands, one per line. End with  
CNTL/Z.  
cat(config)#ip wccp web-cache  
cat(config)#interface fastEthernet2/2  
cat(config-if)#ip wccp web-cache redirect out  
cat(config-if)#^Z
```

確認

このセクションでは、設定が正常に動作しているかどうかを確認する際に役立つ情報を提供しています。

特定の **show** コマンドは、[Output Interpreter Tool](#) ( [登録ユーザ専用](#) ) によってサポートされています。このツールを使用すると、**show** コマンド出力の分析を表示できます。

- **show ip wccp web-cache detail** : L2 リダイレクトされたフローの最初のパケットに関する統計情報を表示します。これにより、L2 リダイレクションを使用しているフロー ( パケットではなく ) の数がわかります。

```
cat#sh ip wccp web-cache detail
WCCP Cache-Engine information:
IP Address:      10.1.1.2
Protocol Version: 2.0
State:          Usable
Redirection:    L2
Initial Hash Info: 00000000000000000000000000000000
                  00000000000000000000000000000000
Assigned Hash Info: FFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFF
                  FFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFF
Hash Allotment:   256 (100.00%)
Packets Redirected: 0
Connect Time:    15:37:58
```

## [トラブルシューティング](#)

WCCP はソフトウェアリリース 12.1(1)E2 およびそれ以降のイネーブルになったをだけ Cisco Express Forwarding ( CEF ) 使用します。詳細については、Cisco バグ ID [CSCdr10156](#) ( [登録ユーザのみ](#) ) を参照して下さい。

## [関連情報](#)

- [ウェブ キャッシュ通信プロトコル バージョン 2](#)
- [ダウンロード Cisco Application and Content Networking System \( ACNS \) ソフトウェア](#)
- [コンテンツ ネットワーキング デバイスに関するテクニカル サポート](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)